

個人投資家向け会社説明会資料



2026年3月4日（水）



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

静岡県袋井市浅羽3711 TEL : 0538-23-6111

ホームページ : <https://www.tenryu-saw.com>

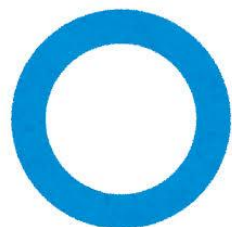
1. 会社概要 (P.2～P.10)
2. 当社の特徴・強み (P.11～P.13)
3. 株式情報 (P.14～P.17)
4. 中期経営計画 (2024年度～2026年度) (P.18～P.35)
5. サステナビリティ (P.36～P.43)
6. その他トピックス (P.44～P.47)

1. 会社概要

てんりゅうせいきよ
天龍製鋸
株式会社



手挽きの鋸では
ありません。

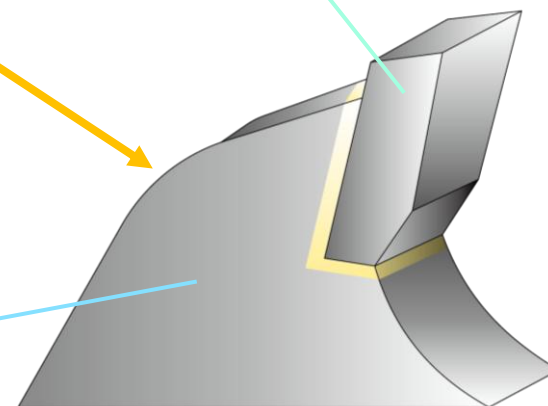


刃先に超硬チップのついた丸鋸を**チップソー**といいます。



超硬チップ

鋼材



1. 会社概要【動画（被削材の紹介）】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

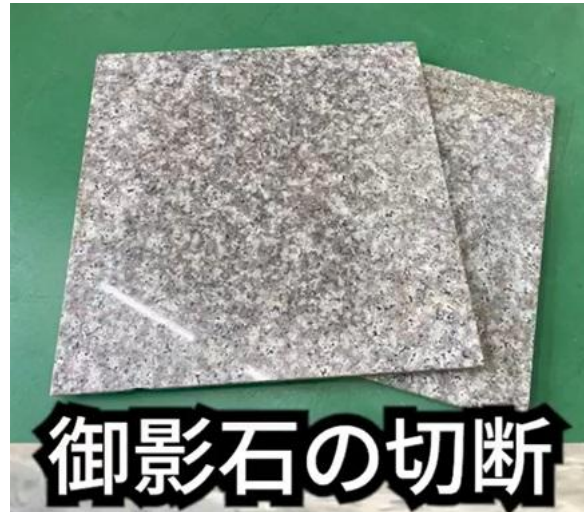
4

当社製品でこんな材料を切っています

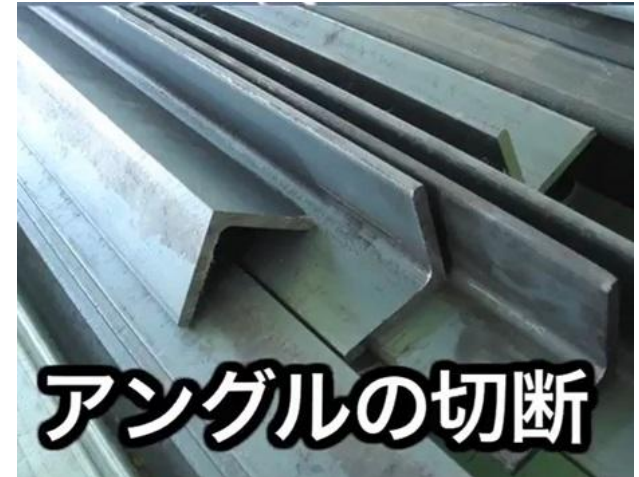
動画をご覧ください。
(1分30秒程度)



MDFの切断



御影石の切断



アングルの切断



木材の切断



鋼材の切断

社名 : 天龍製鋸株式会社

(東証スタンダード市場 証券コード 5945)

設立 : 1913年（大正2年）10月

事業内容 : ①鋸・刃物類の製造、加工及び販売
②製材・石材・鉄鋼・農業用等の機械器具の製造、
加工及び販売

資本金 : 581百万円

代表者 : 代表取締役社長 大石高彰

従業員数 : 198名（グループ合計1,000名）（2025年9月30日現在）

所在地 : 〒437-1195 静岡県袋井市浅羽3711番地

電話番号 : 0538 - 23 - 6111

1. 会社概要【沿革】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

6

私たちの歴史は、日本の「鋸」の歴史です。

1913年（大正2年）

天龍製鋸株式会社を
設立する。



初代社長 鈴木信一
明治期に天竜川の治水等を行
った金原明善翁の第一門弟。
金原四天王の一人と言われた。



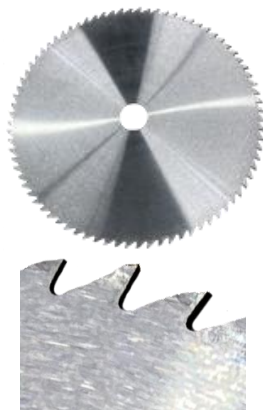
1922年（大正11年）

当社社員2名を英国に派遣(1920年)。
木工用丸鋸の製造方法を修得し、
帰国後に国産丸鋸第1号完成。



1960年（昭和35年）

電動工具用丸鋸の生産を開始する。



1988年（昭和63年）

株式を日本証券業
協会の東京・名古屋
地区協会に店頭登録。

2007年（平成19年）

ISO14001
（本社・工場）を
認証取得する。



1962年（昭和37年）

チップソーの量産を開始する。



刃先に超硬チップをロー付し、研磨。

2013年（平成25年）

設立100周年を
迎える。

東京証券取引所
JASDAQに株式を上場。

2022年（令和4年）

東京証券取引所の
市場区分の変更に
伴い、スタンダード
市場へ移行。



1. 会社概要【国内拠点】

■ 本社及び本社工場 ■ 生産拠点 ● 販売拠点

本社及び本社工場
(静岡県袋井市)



秋田支店
(秋田県秋田市)



北陸営業所
(富山県富山市)



大牟田工場
(福岡県大牟田市)



大阪支店
(大阪府東大阪市)



東京支店
(千葉県習志野市)



1. 会社概要【海外拠点】

■ 生産・販売拠点 ● 販売拠点



1. 会社概要

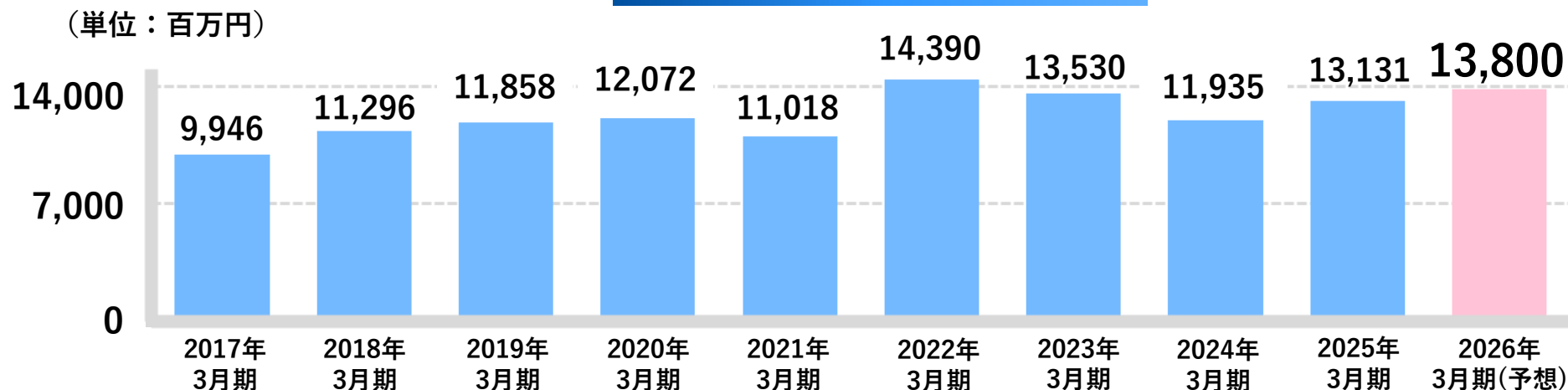
【連結経営成績の推移】



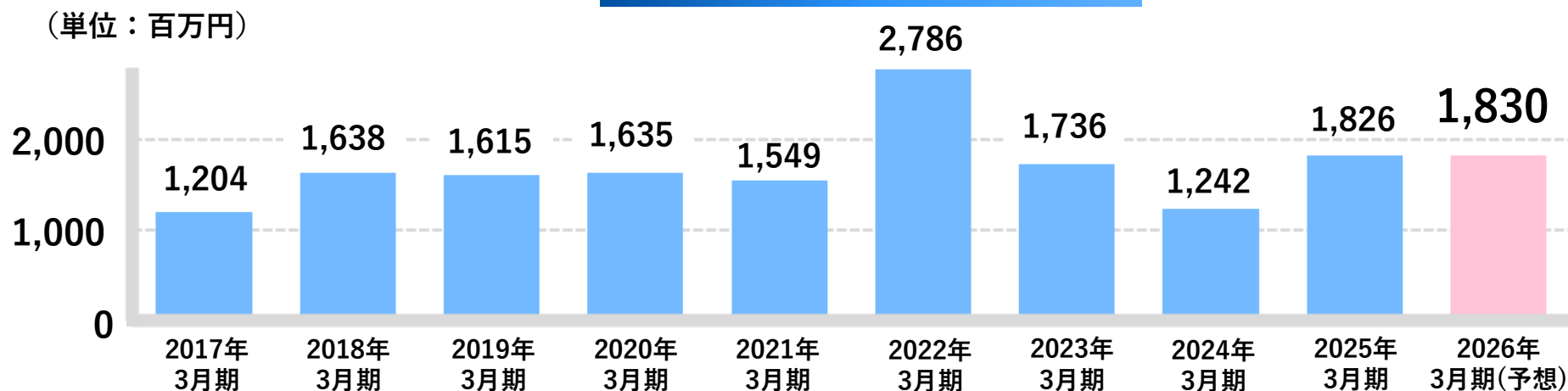
天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

9

売上高



営業利益



1. 会社概要 【連結経営成績の推移】

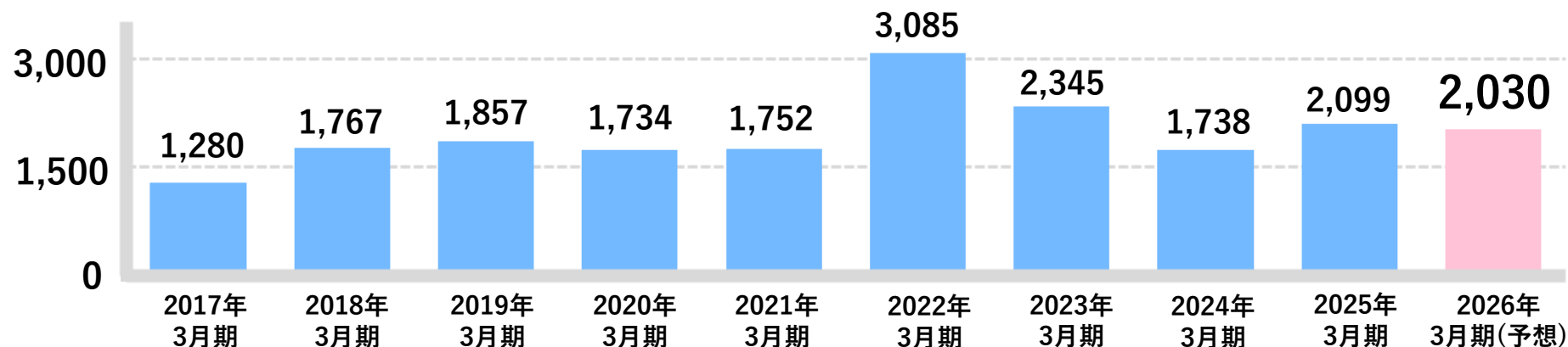


天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

10

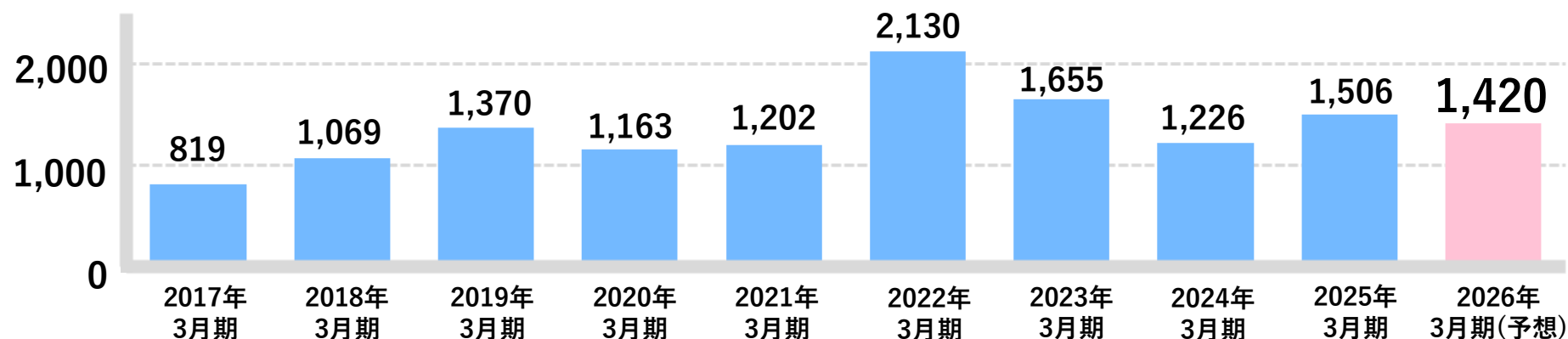
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



2. 当社の特徴・強み

2. 当社の特徴・強み 【天龍製鋸について】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

12

私たちは世界のものづくりを支えています。



...etc.

一貫生産による確かな品質と信頼

原材料の加工から製品の完成まで一貫した生産体制を構築しており、お客様のニーズに最適化した刃物の安定供給が可能です。

そのため、多くの機械・工具メーカーの切断機に純正品として採用いただいております、高い信頼を得ていると自負しております。

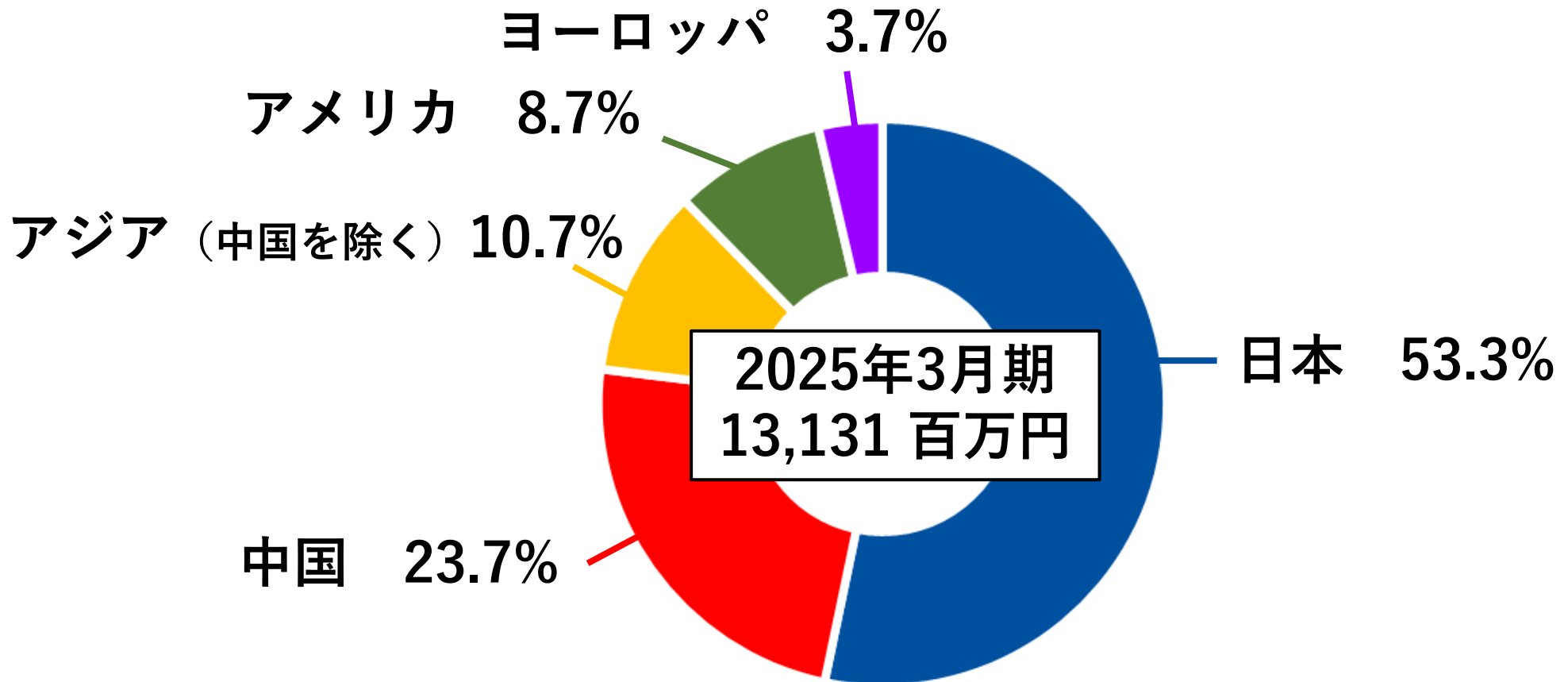
2. 当社の特徴・強み 【セグメント別売上比率】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

13

セグメント別売上比率



3. 株式情報

3. 株式情報【基本情報】



天龍製鋸株式會社
TENRYU SAW

15

株価 2,588円（3月2日時点）

時価総額 23,115 百万円

年初来高値

2,700円
(2026年2月24日)

年初来安値

1,680円
(2025年4月7日)

2025年3月期実績

配当金 一株当たり 82円

配当性向 50.2%

配当利回り 4.35%

株主数 1,776 人

2025年3月末時点

ROE 4.2%
(自己資本利益率)

PBR 0.47倍
(株価純資産倍率)

point

2026年3月期も連結配当性向**50%以上**を予定しています。

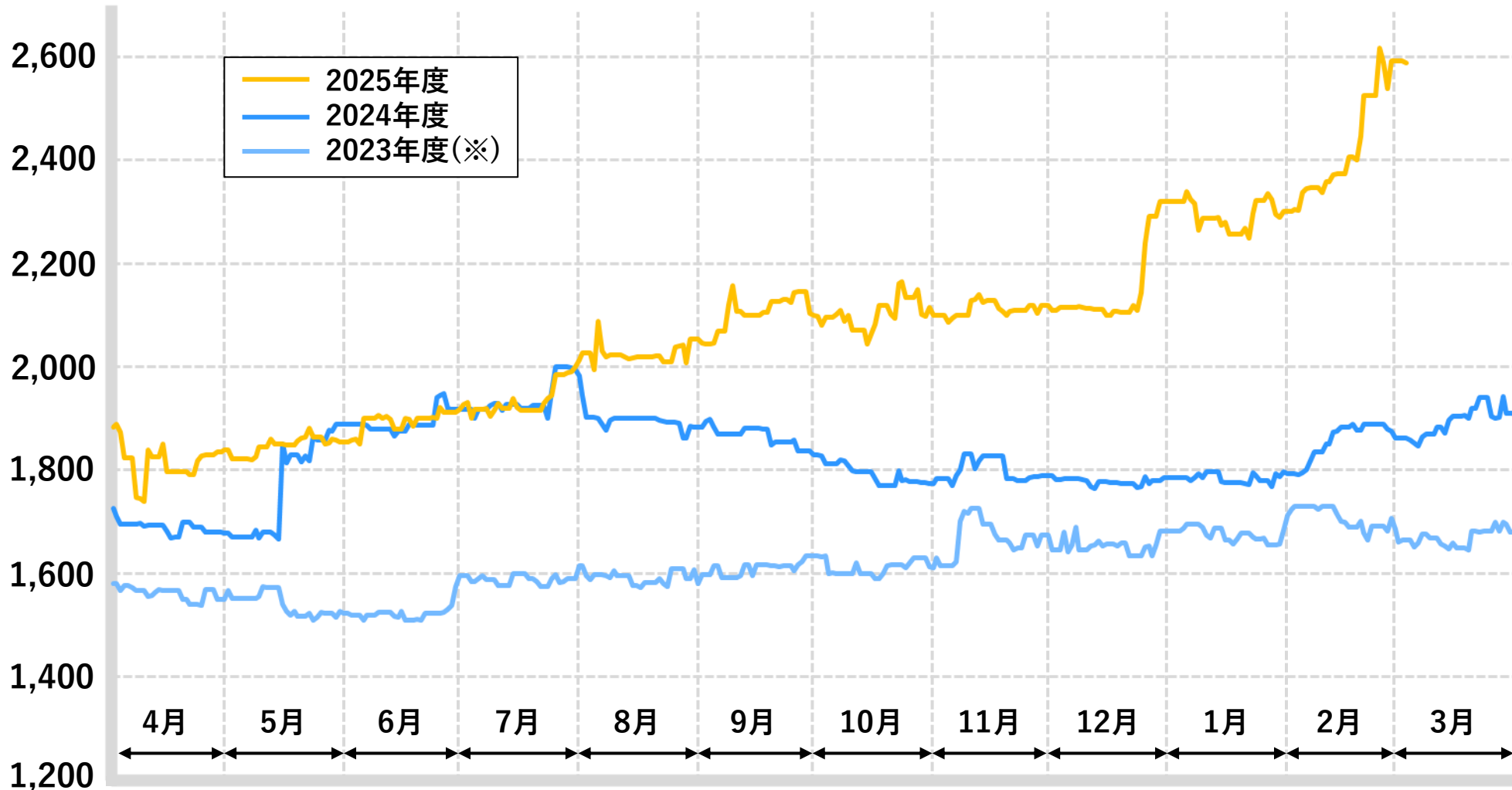
3. 株式情報【株価推移】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

16

(単位：円)



※ 当社は2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。
分割以前は株式分割後換算の数値を記載しております。

3. 株式情報【株主還元】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

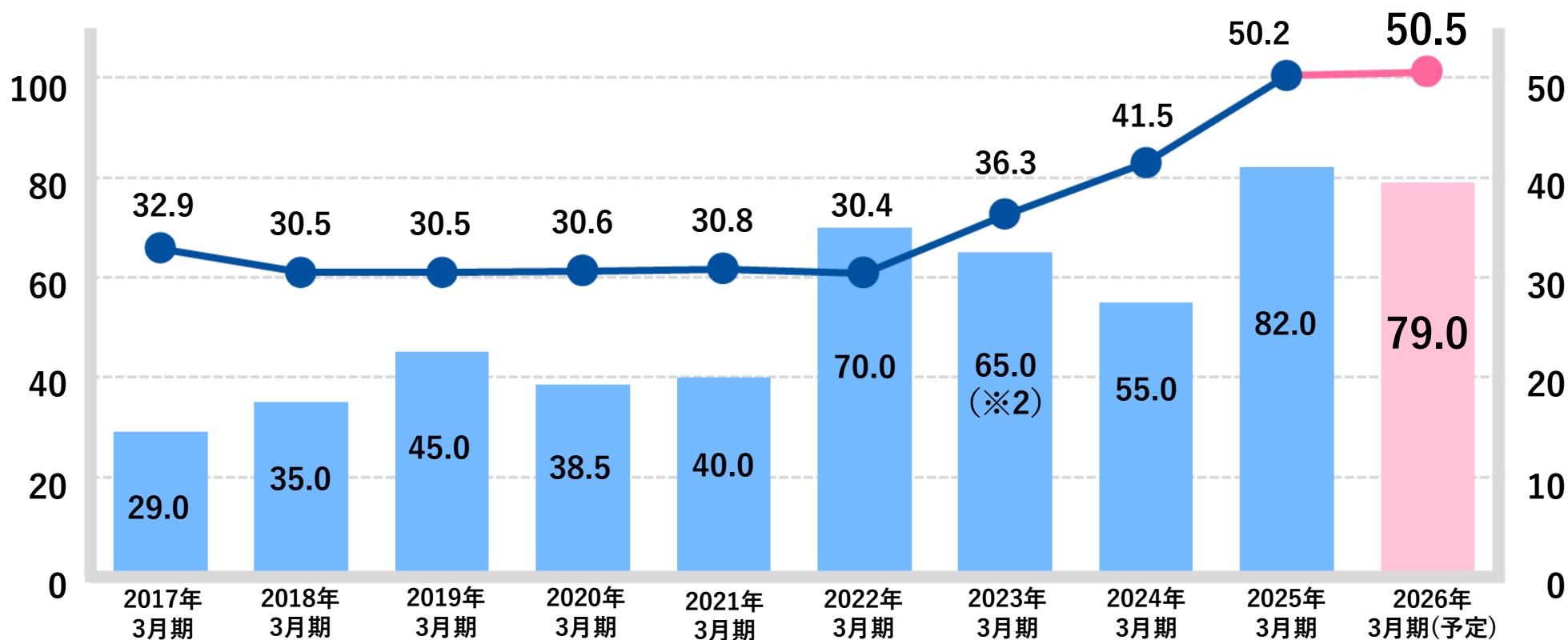
17

配当金／配当性向

■ 配当金(※1)／ ● 配当性向

(単位：円)

(単位：%)



※1.当社は2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

2023年3月期以前は株式分割後換算の数値を記載しております。

※2.うち10円は110周年記念配当です。

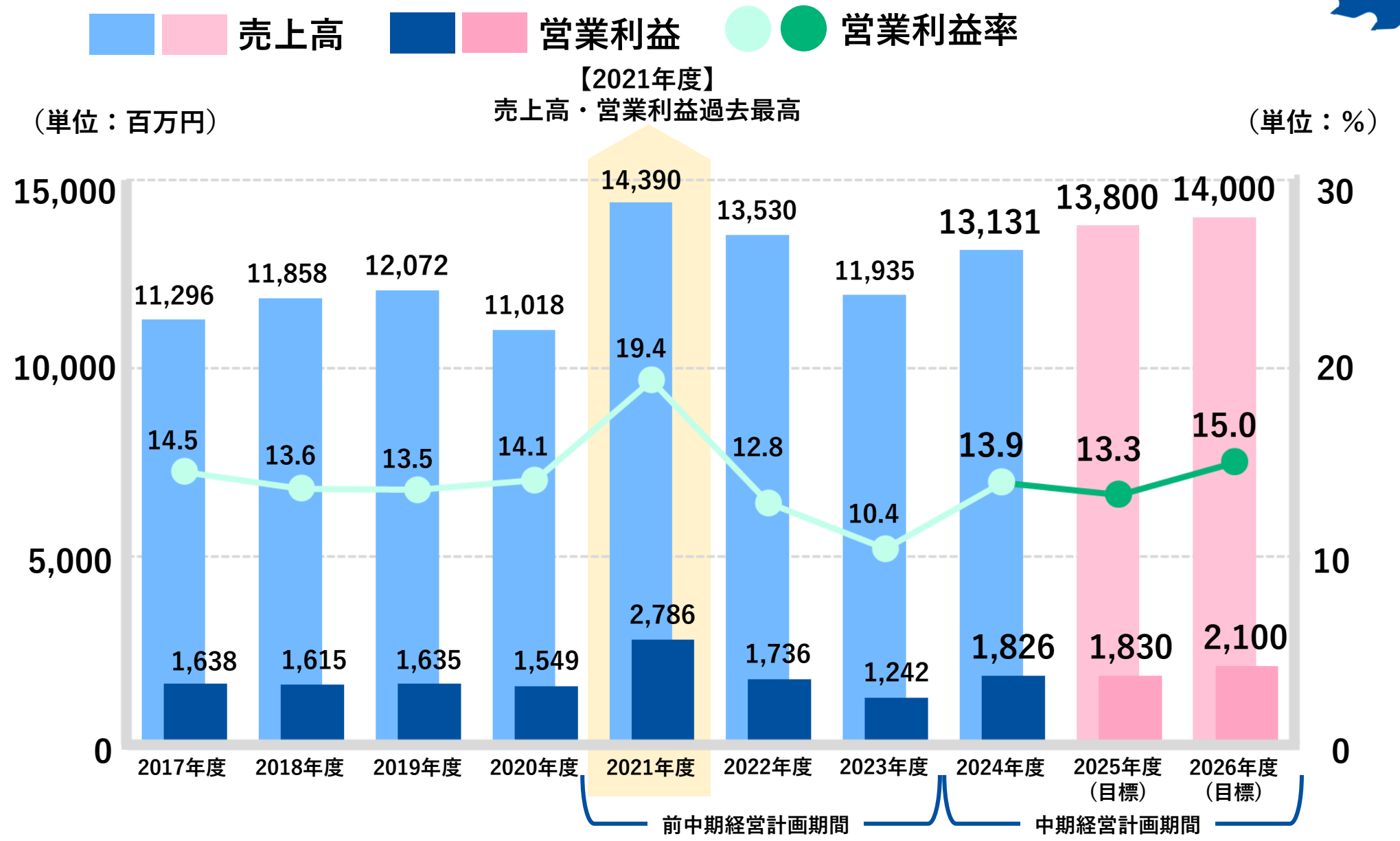
4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）
【数値目標及び実績】

	中 期 経 営 計 画 期 間				
	2023年度	2024年度		2025年度	2026年度
	実 績	目 標	実 績 (達 成 率)	目 標	目 標
売上高 (百万円)	11,935	13,000	13,131 (101.0%)	13,800	14,000
営業利益 (百万円)	1,242	1,630	1,826 (112.1%)	1,830	2,100
営業利益率	10.4%	12.5%	13.9% (111.2%)	13.3%	15.0%

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）
【数値目標及び実績】



4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）
【数値目標及び実績】

	中 期 経 営 計 画 期 間				
	2023年度	2024年度		2025年度	2026年度
	実 績	目 標	実 績 (達成率)	目 標	目 標
ROE (自己資本利益率)	3.7%	3.8%	4.2% (110.5%)	4.1%	4.7%
PBR (株価純資産倍率)	0.45 倍	0.49 倍	0.47 倍 (95.9%)	0.58 倍	0.62 倍
連結配当性向	41.5%	50%以上	50.2%	50%以上	50%以上

ROE・PBR参考（2025年3月期）

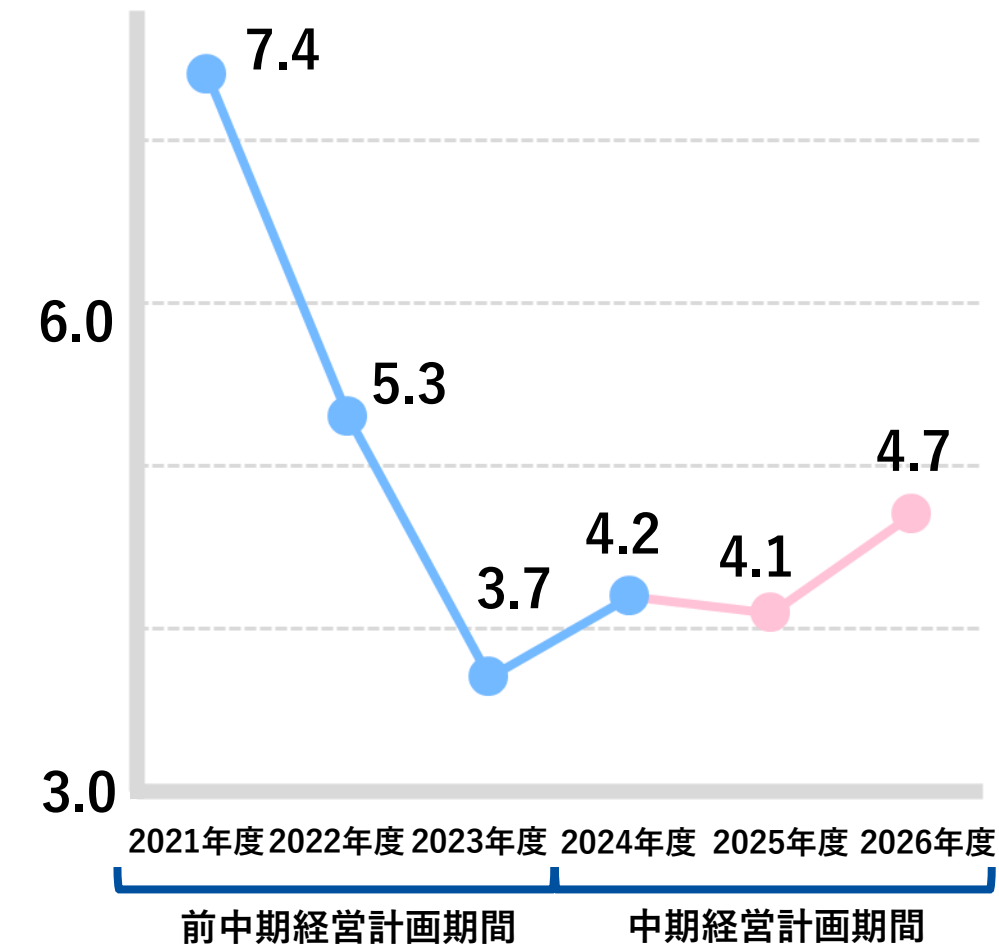
東証スタンダード市場「金属製品」の平均値 … ROE：2.44% PBR：0.5倍
（東京証券取引所集計データより）

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）
【数値目標及び実績】



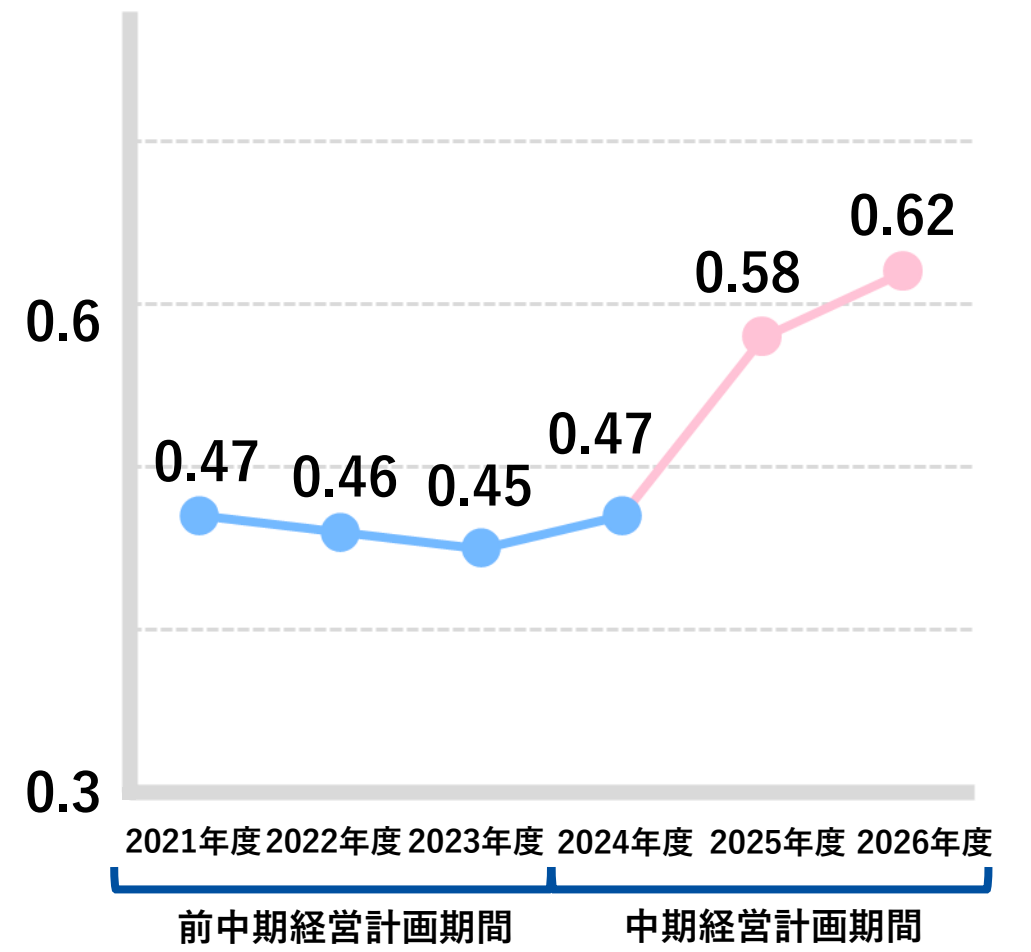
ROE
(自己資本利益率)

(単位：%)



PBR
(株価純資産倍率)

(単位：倍)



4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略1】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

23

重点戦略 1

前中期経営計画からの継続課題として、環境負荷の低減に寄与する新製品の開発及び既存技術の向上を追求します。

- ▶ チップソーの刃先の厚さを薄くすることにより歩留まりの向上及び切断時の電力使用量の削減に繋がれたが、さらなる生産技術の向上を図り環境負荷低減製品の開発を継続する。
- ▶ 環境に配慮した原材料の見直しや梱包・副資材の脱プラ・エコ化を一層推進する。

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略1】

環境配慮型製品

新スリット入り鋸刃



スリットにより音と振動を小さくする。従来スリットの位置や形状を改良し、**切断音・空転音・鋸刃本体の振動のさらなる抑制**に成功。

これにより、さらに静かな作業環境と、よりきれいな切断面を実現。

新特殊表面処理

通常



大量のヤニが付着

新特殊表面処理



従来の表面処理と比較して鋸刃本体の**摺動性の向上**に成功。

動画をご覧ください。
(20秒程度)

新コーティング鋸刃

刃先にコーティング加工
(黒く見えている部分)



ステンレス鋼切断において、従来の汎用コーティング鋸刃に比べて最大**5倍の長寿命化**（当社比）を実現。

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略1】

脱プラケースへの切替

エコ活動の一環として、ご理解いただいたお客様を対象に、チップソーを梱包するケースを脱プラケースへ切り替えております（2021年5月より採用）。

従来型（外側）

光沢有

カラー印刷



脱プラ（外側）

光沢無

モノクロ印刷



4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略1】

現在は、主力製品である使い切り金属用チップソーの梱包材のうち**約半数**が脱プラケースへ切り替わっております。

従来型（内側）

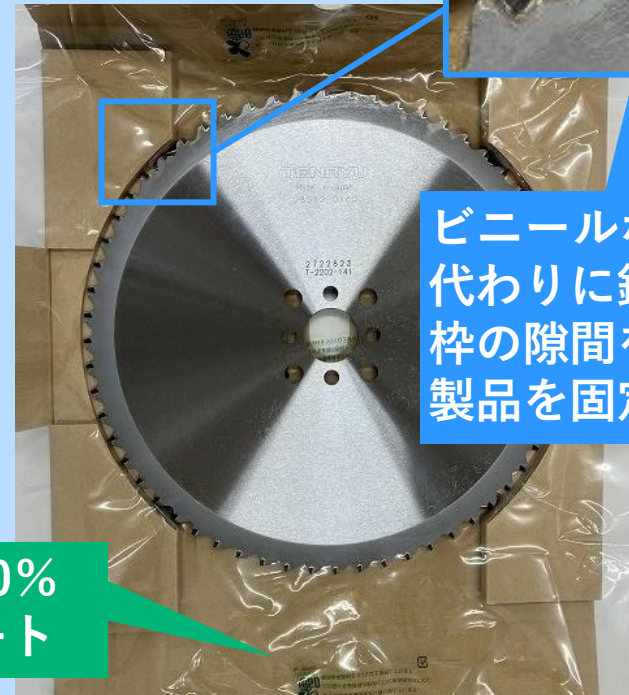
刃先を保護する
ビニールホース



植物由来原料50%
バイオマスシート

脱プラ（内側）

ビニールホース無
代わりに鋸とケース
枠の隙間をなくして
製品を固定



4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略2】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

27

重点戦略2

CO₂ 排出削減を図るため新規設備投資を実施し、脱炭素生産の確立を目指します。

- ▶ 設備の非化石エネルギーへの転換によりCO₂ 排出量を削減する。
- ▶ 主力製品への設備投資を積極的に行い自動化・省電力化を推進する。

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略2】

太陽光発電設備導入（運用開始日：2025年2月15日）

重点戦略の一つである「脱炭素生産の確立」へ向けた具体的な取り組みとして、太陽光発電設備を導入しました。なお、この電力は全て自社工場で使われています。

運用開始～1年間で246トンのCO₂削減



本社工場に設置した太陽光パネル

この電力は、全て自社工場で使われています。



発電の様子が確認できるモニター画面

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略3】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

29

重点戦略3

グローバル市場に対応する販売・技術サポート体制を強化し、環境に配慮した製品及び高付加価値製品の拡販を図ります。

- ▶ 営業業務におけるDX化を推進し業務効率の向上を図る。
- ▶ 販売・製造・開発の情報共有化を一層強化し市場ニーズにタイムリーに対応する。

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略3】

販売・製造・開発の情報共有

販売・製造・開発の共有資料を営業部、生産部、開発技術部及び国内外の営業拠点が閲覧できるプラットフォームを整備したことにより、重要な情報をタイムリーに共有できるようになりました。



4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略4】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

31

重点戦略4

人的資本経営、ウェルビーイング経営を実現するために、ハード・ソフト両面から就業環境の整備や健康増進策を実施します。

- ▶ 本社事務棟の建替えや老朽化施設の躯体・設備の点検、補修、交換を行う。
- ▶ 階層別及び職位別研修の開催など研修体系・体制の構築をさらに図る。
- ▶ 各部門にて業務フローの見直しを行い、IT化の推進により業務効率の向上を図る。

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度） 【重点戦略4】

本社社屋の建替え（開示日：2026年1月16日）

現本社社屋は、築後40年以上経過し老朽化が進行していることから、耐震性の強化やセキュリティの向上等を総合的に勘案し、建替えを決定いたしました。

2026年9月（予定）
仮事務所へ引っ越し完了
現本社社屋解体開始

【現本社社屋】



2028年5月（予定）
現住所に新本社社屋完成

【イメージ図】
実際の外観とは異なります



4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）
【重点戦略4】



全社員を対象とした研修の実施

2024年度より当社では、全社員を対象とした職位別研修を「人財育成方針」に基づき実施しております。

▼ 2024年度～2025年度に実施した職位別研修

タイトル	対象	研修概要	要
テーマ別セミナー	役員	経営課題解決への取り組み	
管理職研修「5つの原則」	課長職以上	松下幸之助氏の経営哲学を現代風に体系化した研修（集合＋通信講座）	
リーダー育成研修	係長・主任	コーチング法を学び、職場課題の解決とリーダー資質向上を目指す	
通信講座「5つの原則」	海外勤務者（管理職・一般職）	松下幸之助氏の経営哲学を現代風に体系化した研修	
一般職研修	一般職	生産現場の問題解決、業務効率向上のための時間管理	

生成AI活用の模索

近年、生成 AI の活用が急速に広がり、業務効率化やアイデア創出において大きな可能性を秘めています。まずは、「生成 AI 利用ガイドライン」を新設し、安全で業務効率の向上に寄与する生成 AI の活用を進めていきます。



利用上のリスク

- ・機密情報の漏洩
- ・誤情報の生成、利用
- ・著作権侵害や不適切なコンテンツ生成

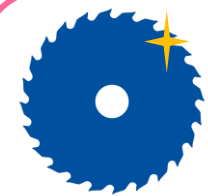
質問に答える
チャットボット

社内ナレッジの
検索・活用に



全社共有のAIを新設

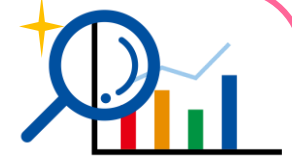
「生成 AI 利用ガイドライン」
リスクを未然に防ぎ、安心して業務に
活用できる環境を整備



鋸の設計



資料作成



データ分析

...etc.

様々な業務で
AI活用を



現在地

将来

4. 中期経営計画（2024年度～2026年度）
【株主還元強化策】

①連結配当性向 **50%以上**（前中期経営計画における実績は30%以上確保）

2025年3月期実績	
配当金	1株あたり82円
配当性向	50.2%

2026年3月期予定	
配当金	1株あたり79円
配当性向	50%以上

②自己株式取得の実施

	取 得 日		合 計
	2025年2月13日	2025年7月4日	
取得した株式の総数	170,200 株	165,000 株	335,200 株
取 得 価 額	318,784,600 円	313,665,000 円	632,449,600 円

今後必要に応じて自己株式取得を検討いたします。

5. サステナビリティ

5. サステナビリティ 【ガバナンス】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

37

当社グループは、サステナビリティに関する取組みが重要な経営課題であると認識しております。『誠実と和』の「社是」のもと、「経営理念」「企業行動規範」並びに「環境方針」及び「SDGsの取り組み方針」を制定しております。

気候変動などの地球環境問題への配慮をはじめ、人権の尊重、従業員の健康・労働環境への配慮等に取り組んでおります。また、公正・適切な取引や処遇、自然災害等への危機管理などに対する考えを含め、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献できる体制を構築しております。

当社組織設計の推移

サステナビリティ委員会の設置

- サステナビリティにかかわる経営の基本方針の制定
- 推進活動の基本計画の立案

2022年4月1日

監査等委員会設置会社への移行及び 執行役員制度の導入

- 取締役会の監督機能の強化
- コーポレート・ガバナンスの強化
- 意思決定の迅速化
- 業務執行の効率化

2025年6月26日

5. サステナビリティ 【SDGsへの取り組み】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

38

4 年連続 寄贈

充電式草刈機寄贈

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



本社所在地である袋井市へ感謝の気持ちを込めて、**当社製チップソーを搭載した充電式草刈機**を2022年から毎年20台ずつ寄贈しております。

2026年3月にも20台寄贈する予定で、**合計100台**になります。

これらの草刈機は、地域住民への貸し出しをはじめ、公園や道路、学校、こども園・幼稚園、コミュニティセンターなど、市内の各種施設等で活用いただいております。

【市のアンケートで寄せられたことば】

音が静かで
近所迷惑にならない

軽くて使い勝手が良い

燃料を使わないので
安全に使用できる

切れ味が良く
快適に作業ができた

...etc.

5. サステナビリティ 【SDGsへの取り組み】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

39

ソーシャルボンド・ グリーンボンドへの投資



当社は、2021年よりソーシャルボンド・グリーンボンド等のESG投資を行っております。
今後も持続可能な社会の実現に貢献するために継続して投資を行う予定です。

ソーシャルボンド

名 称	第65回日本学生支援債券
発行日	2021年11月9日
※	2023年11月20日 償還済
名 称	第74回日本学生支援債券
発行日	2024年2月7日
※	2026年2月20日 償還済

グリーンボンド

名 称	静岡県第1回公募公債
発行日	2022年9月29日
名 称	静岡県第2回公募公債
発行日	2023年8月16日
名 称	静岡県第3回公募公債
発行日	2024年8月21日
名 称	静岡県第4回公募公債
発行日	2025年8月20日
名 称	日本郵政株式会社第1回社債
購入日	2026年1月21日

5. サステナビリティ 【SDGsへの取り組み】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

40

ユースエール認定取得



若者の採用・育成に積極的で、雇用管理の状況が優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する制度です。当社は、若者の採用実績や定着率、働きやすい職場環境の整備、教育訓練の実施など、様々な基準をクリアし、2024年10月ユースエール認定を取得しました。

また、この認定をはじめとし、有給休暇や育児休業を取得しやすい職場づくりなど、ワークライフバランスを重視した取り組みが2025年5月19日（月）にテレビ静岡「ただいま!テレビ」で紹介されました。



ユースエール認定マーク

5. サステナビリティ 【SDGsへの取り組み】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

41

7 年連続
認定

健康経営優良法人
(中小規模法人部門)



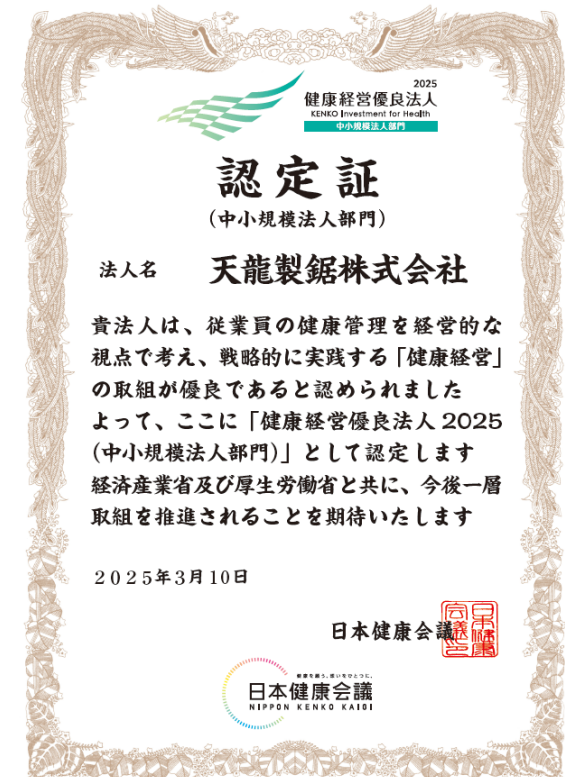
当社では、2019年から継続して健康経営優良法人の認定を受けております。

健康宣言を【SNS運動～「Sports（運動）・Nutrition（栄養）・Sleep（睡眠）」3本柱の推進～】として、従業員の健康づくりに取り組んでいます。

例えば、半年間で100万歩を目標とするウォーキング企画や健康に関する情報を社内ウェブサイトにて従業員に発信する取り組みをしています。



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門



5. サステナビリティ 【SDGsへの取り組み】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

42

3年連続
最高位受賞

アマタ最優秀廃棄物管理賞2025
にて最高位のプラチナレベルを受賞



連結子会社である天龍タイが、所在地であるアマタ工業団地で実施された「アマタ最優秀廃棄物管理賞2025/AMATA Best Waste Management Awards 2025」において3年連続、最高位の「プラチナレベル※」を受賞しました。

※本賞は、3R原則（リデュース・リユース・リサイクル）と埋立廃棄物の削減、その他廃棄物を適切で効果的に管理している企業をプラチナ、ゴールド、シルバーの3つの認定レベルで表彰しており、アマタ工業団地として産業廃棄物への意識を高め、効果的な管理を推奨することを目的としています。



5. サステナビリティ 【その他のSDGs活動事例】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

43

活動内容

関連する主なSDGs

女性活躍推進プロジェクト



浜松科学館サポーター会員



静岡県小さな親切運動参加
(ベルマーク等の回収・寄付活動)



ペットボトルキャップの回収・寄付活動



寄付型自動販売機の設定



地元女子サッカーチーム・静岡SSUボニータ
オフィシャルスポンサー



6. その他トピックス

6. その他トピックス 【採用実績】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

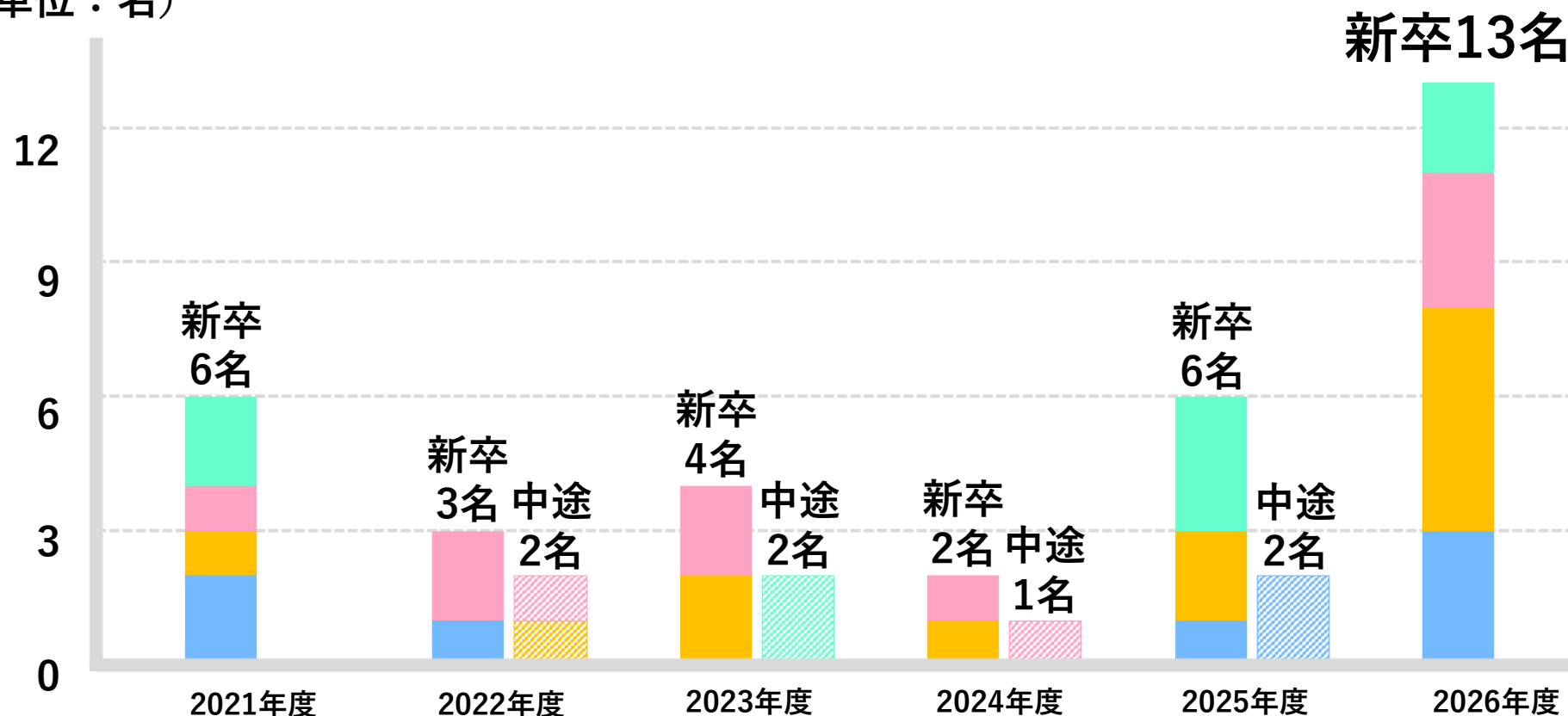
45

新卒及び中途採用実績（2021年度～2026年度）

当社は人財の強みを活かすために職種別採用をしております。

新卒： 開発技術 営業（国内・海外） 事務総合 生産
中途： 開発技術 営業（国内・海外） 事務総合 生産

（単位：名）



6. その他トピックス 【2025年度に出展した展示会情報】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

46

当社は、国内外の商取引の促進や技術交流を目的として、世界各地で開催される木材加工産業や工作機械産業等の展示会に出展しております。



出 展 期 間	展 示 会 名	開 催 地
2025年 7 月11日～14日	India Machine Tools Show 2025	インド
2025年 9 月 8 日～11日	FABTECH 2025	アメリカ
2025年10月 2 日～ 4 日	日本木工機械展 Mekkiten Japan 2025	名古屋
2025年11月19日～22日	METALEX 2025	タイ
2025年12月19日～22日	INDUS-Tech Machine Tools & Automation Expo 2025	インド

6. その他トピックス 【2026年度に出展予定の展示会情報】



天龍製鋸株式会社
TENRYU SAW

47

AMB 2026 (International Exhibition for Metal Working)

期 間	2026年9月15日(火)～19日(土)
会 場	Messe Stuttgart (ドイツ・シュトゥットガルト)
当社出展 ブ ー ス	現在未定ですが、決まり次第 当社ホームページを更新いたします。

ドイツ・シュトゥットガルトで
2年ごとに開催される国際的な
展示会で、金属加工業界の最新の
技術や製品等を紹介します。

業界最大級の展示会で、当社に
とっても非常に重要な展示会と
なっております。

JIMTOF2026 日本国際工作機械見本市

期 間	2026年10月26日(月)～31日(土)
会 場	東京ビッグサイト (東京国際展示場)
当社出展 ブ ー ス	現在未定ですが、決まり次第 当社ホームページを更新いたします。

日本最大級の国際工作機械展で、
東京ビッグサイト全館を使用する
大規模な展示会です。

最新の機械・工具や製造技術が
世界中から集まり、ものづくりの
最先端が交流する場となっております。

当社が出展する展示会情報、
その他当社についての情報
はホームページからご覧に
なれます。



<https://www.tenryu-saw.com/ja/inform/>

ご清聴ありがとうございました。

◆ 本資料についてのご注意 ◆

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定はご自身の判断にてお願いします。また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。